

## 提案議案等 を問う

# 令和3年 第1回定例会 各委員会における質疑等【要旨】

各議案等の要旨や結果は、10面をご覧ください。

## 予算特別委員会

### 【予算特別委員会の設置】

令和3年度の一般会計及び4会計の予算議案の審査は、予算特別委員会(田中政義委員長、だて淳一郎副委員長。議長以外の21人で構成)を設置し、3月8日から16日までの7日間審査を行った。

### 【議案の審査】

#### ■議案第2号 令和3年度国分寺市一般会計予算

##### ○財政フレーム、国分寺市ビジョン後期実行計画(案)等の質疑

Q 市税収入はコロナ禍で落ち込み、十数年前と同規模であるが、予算規模は大きく増えている。持続可能な財政運営をどう考えるか。

A 令和6年度までに市税収入を戻す想定で、ビジョンの後期実行計画の歳入をみている。この1年の状況を見る中で、様々な数値を見据え、ゼロベースからの見直しを行いながら慎重に令和7年度以降の財政の長期見通しを立てていきたい。

Q 国分寺市ビジョン後期実行計画(案)に関わり、前期実行計画の進捗状況は。

A まちづくりの指標、中心事業の数値目標など、昨年度までは一定の指標を達成している。前期は令和2年度が最終年度のため、その段階で評価する必要があるが、令和2年度はコロナの影響が大きい。

##### ○歳入の主な質疑

Q 納税意欲があっても納税できない経済状況にある方への対応は。

A その方の最低限の生活が困窮するような差押えは差し控えている。

Q 地方消費税交付金は、令和2年度は景気の落ち込みで減額補正をしているのに対し、令和3年度は増額となっている理由は。

A 税連動交付金については、東京都からの通知で額を見込んでおり、結果的に令和2年度当初予算に比して若干の増額となった。

Q コロナの感染対策としても市税などのキャッシュレス化の推進を。

A 他自治体で幅広く導入が進んでいることは認識。本市でも可能性のある部署などで情報共有しながら方向性について検討を進めていく。

##### ○人件費の主な質疑

Q 新型コロナウイルスのワクチン接種に関連した職員体制は。

A 令和2年度途中で担当職員、担当課長を増員した。令和3年度は会計年度任用職員を増員して、10人体制で進めていく。

##### ○歳出の主な質疑

Q Web会議システムの利用実態と今後の有効活用を。

A 100%に近い稼働率。附属機関の会議や市民向けの説明会にも使用できるよう環境を整備している。テレワークへの活用も研究していく。

Q 病児・病後児保育の令和3年度開設予定の状況は。

A 都立小児総合医療センターに12月開設予定となっている。府中市、国立市と3市の共同運営で、各市4人の定員を設ける。利用料金や運営など今後詰めていく。

Q 新型コロナウイルスワクチンの接種について、シミュレーション等の予定や接種後の容体の変化への対応は。

A 4月に入ったらデモを予定。容体の変化には、接種会場の医師や看護師が対応に当たり、万が一の場合は救急車を呼び対応する。

Q 光町の市道幹17号線、新幹線通りの一部無電柱化事業について、令和3年度の取組と周知は。

A 埋設されている水道管などの移設工事を予定。周知方法は今年度と同様に沿道の市民の方、周辺自治会、小学校を通じて行い、ホームページにも掲載していく。さらによりよい周知方法を検討する。

Q スクールソーシャルワーカーを令和3年度は1人増員し、3人体制にすることを評価する。コロナ禍での子どもたちの支援の充実とさらなる増員の検討を。

A 学校を巡回し、必要に応じて派遣をし、支援をしてきた。今回の増員で支援を充実させるとともに、相談件数の推移も見ていきたい。

Q 公民館におけるコロナ対策のための手指消毒剤の購入予算は。

A 医薬材料費とすべきところを消耗品費で計上してしまった。予算計上の細節の重要性をしっかりと職員に周知し、予算資料は訂正したい。

#### ■議案第3号 令和3年度国分寺市国民健康保険特別会計予算

Q 令和3年度以降のコロナの影響による保険税減免の決定時期は。

A 国から通知が来たばかり。財源や各市の状況を見て検討する。

#### ■議案第4号 令和3年度国分寺市介護保険特別会計予算

Q 介護支援ボランティア事業の来年度の取組は。

A 事業が浸透してきたこと、ボランティア活動を広く扱っていることから社会福祉協議会に委託する。しっかりと連携し充実させていく。

#### ■議案第6号 令和3年度国分寺市下水道事業会計予算

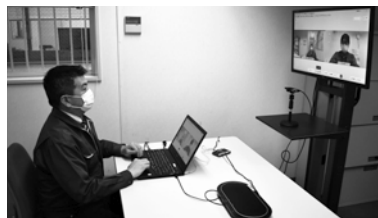
Q 下水道の減価償却の考え方は。

A コンクリート構築物は50年。50年を過ぎると残存価格5%を計上。

#### ■議案第5号 令和3年度国分寺市後期高齢者医療特別会計予算を審査



国分寺市ビジョン  
後期実行計画(案)



Web会議  
システム



新幹線通り

## 補正予算審査特別委員会

### 【議案の審査】

#### ■議案第7号 令和2年度国分寺市一般会計補正予算(第15号)

Q 歳入の「新幹線リフレッシュ事業寄附金」は、12月31日現在、269万4千円となっている。最終的な確定件数及び確定金額は。

A 最終確定件数は385件で、金額は569万9,772円となった。

Q 社会福祉法人の指導検査は3年に一度実施するが、今年度未実施となった経過は。

A コロナ禍において、国から「延期も含め適切に判断されたい。やむを得ず検査の実施期間

が3年を超えることも妨げるものではない。」との通知があり、市の判断で感染拡大防止の観点から指導検査を見送った。

#### ■議案第32号 令和3年度国分寺市一般会計補正予算(第1号)

Q 本補正で提案された主となる事業は何か。

A 市内の障害福祉事業所及び介護保険事業所等で、新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認された場合、保健所が実施するPCR検査の対象とならなかった利用者及び施設職員が受けるPCR検査費用を助成するもの。また、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い高

齢者施設及び障害者施設の入所者及び事業所等職員を対象としたPCR検査を、医師会及び検査事業者へ委託するもの。



新幹線資料館